



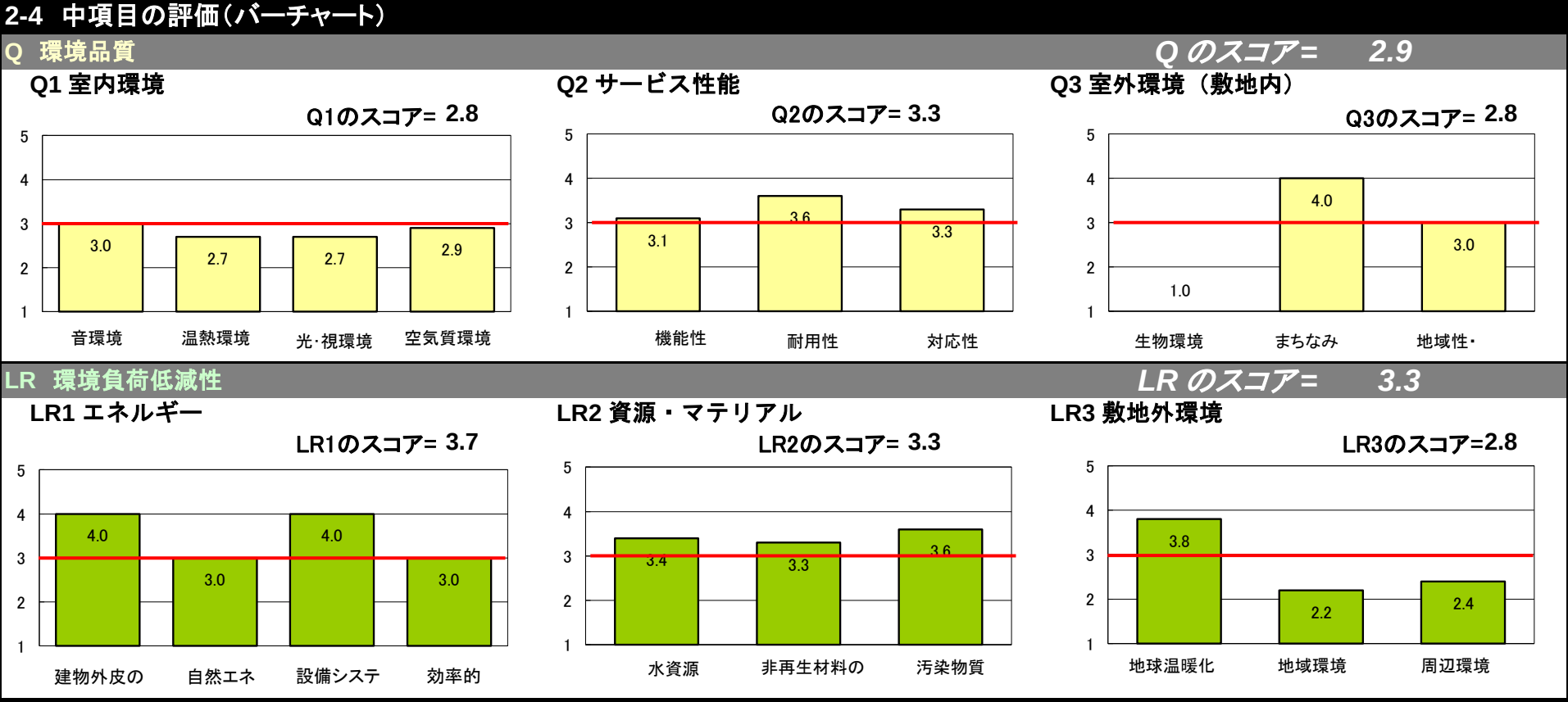
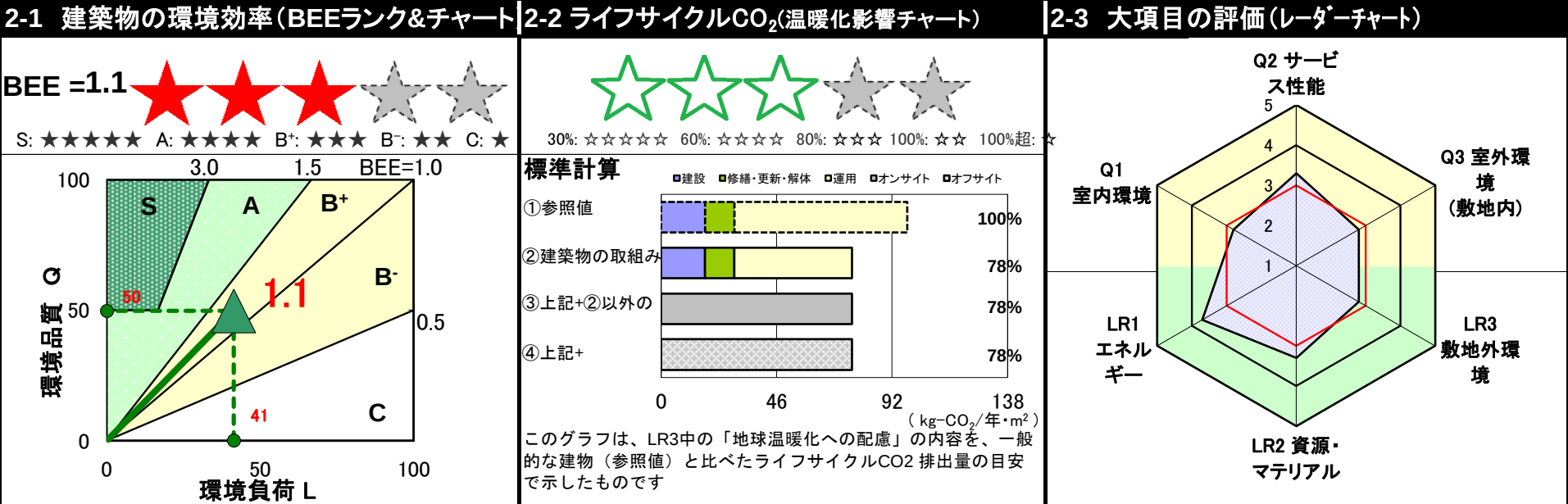
■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要				1-2 外観	
建物名称	沼田合同庁舎(仮称)	階数	地上4F	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	広島県広島市安佐南区伴東七丁目	構造	RC造		
用途地域	第一種住居地域、宅地造成工事規制地区	平均居住人員	2,397 人		
気候区分	6地域	年間使用時間	4,185 時間/年		
建物用途	事務所,集会所,	評価の段階	実施設計段階評価		
竣工年	2018年3月 予定	評価の実施日	2016年12月15日		
敷地面積	2,565 m ²	作成者	(株)K構造研究所		
建築面積	1,140 m ²	確認日	2016年12月15日		
延床面積	3,769 m ²	確認者	(株)K構造研究所		



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.3		
「地球温暖化対策」の推進 スコア= 3.7	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア= 1.8	「長寿命化対策」の推進 スコア= 3.2
設計の計画に特段に配慮した事項 外壁断熱材厚25 屋根断熱材厚50 窓に高性能複層ガラスを使用 BPI値0.9 / 自然採光、通風に配慮 / BEI値0.68 / 擬音装置及び節水型器具を採用 躯体と仕上げ材は容易に分別可能・内装材と設備は錯綜しない / できる だけライフサイクルCO ₂ 排出率を抑える	設計の計画に特段に配慮した事項 /	設計の計画に特段に配慮した事項 建築基準法に定められた25%増の耐震性を有する主要内装仕上げ材の耐用年数20年 空調・給排水配管の主要配管材にビニル管を採用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される